

こんにちは。まだまだ暑いが続いています。

今年は、手足口病が大流行しています。お盆前あたりがピークだったかもしれません。髄膜炎などの重篤な合併症を認める方は当院では今のところいませんが、喉が痛くてご飯が食べられない、皮膚症状が強くて全身に発疹が及んでいる方もいらっしゃいます。自然回復を待つしかないというところが大変なところですよ。解熱鎮痛薬等で喉の痛みを和らげるなどして、脱水症にならないように水分を摂取し、なんとか乗り切っていただきたいと思います。



9月の休診日

9月7日（土）

その他は暦通りです



 **お知らせ**
麻疹・風疹ワクチンの予約は
通常通りに戻りました。

手足口病とヘルパンギーナ



今年は、**手足口病**は昨年のピーク時の5倍以上、**ヘルパンギーナ**は逆に昨年の方が今年の3倍くらい多かったようです（国立感染症研究所の過去10年間の週報より）。

どちらも、夏に流行する、**エンテロウイルス属**のウイルス感染症です。エンテロウイルス属には、**コクサッキーウイルス**、**エンテロウイルス**、**エコーウイルス**などが含まれ、それぞれ沢山の型が存在します。ヘルパンギーナは口腔内の水泡性発疹のみですが、手足口病は口腔内の所見に加え、手足や臀部・口周囲の発疹も認めます。主な原因ウイルスは以下の通りです。

<手足口病>

コクサッキーウイルスA群（6, 10, 16型）
エンテロウイルス71 等

<ヘルパンギーナ>

コクサッキーウイルスA群（2～6, 10型）
コクサッキーウイルスB群
エコーウイルス 等

今年の手足口病は、**コクサッキーウイルスA6**が多いようですが、**A10, A16, エンテロウイルス71**も出ているようで、毎年複数の型の流行が確認されています。**A6, A10**はヘルパンギーナの原因ウイルスでもあるので、口の中の症状だけで終了している方もいらっしゃいます。**髄膜炎**や**脳炎**などの合併症を起こすことが稀にあります。

エンテロウイルス属は腸の中で増えて、便中に排泄されますので、飛沫感染の他、便からの感染もあります。便中には**2～4週間**ウイルス排泄があります。大人でも感染することはありますので、おむつ交換時などは、うがい手洗いはしっかり行ってください。

学校保健法では、明確に登園登校の日数の基準は無く、解熱して経口摂取が良好であれば制限はありませんが、保育園・幼稚園ともご相談下さい。